

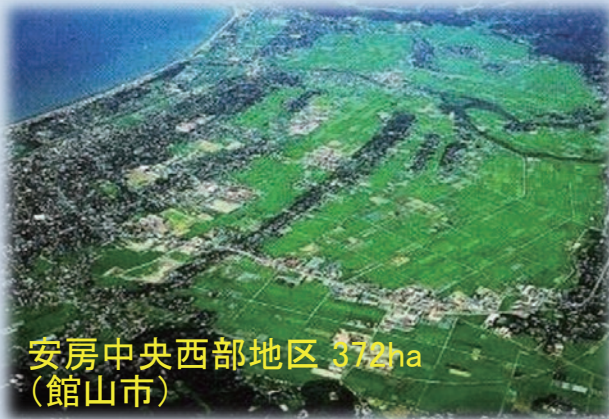


水土里ネット安房あわ中央

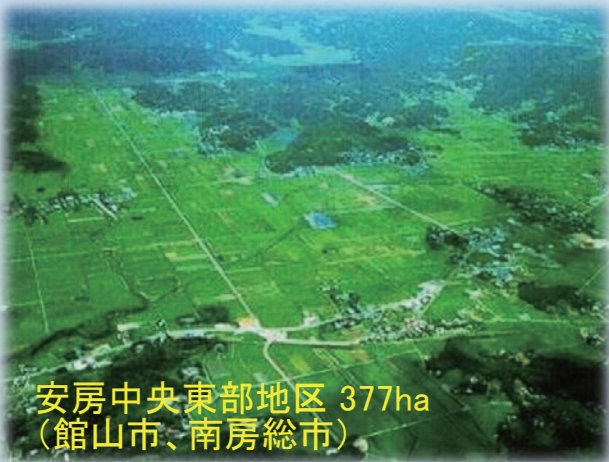
～ 安房中央土地改良区の概要 ～



館山・南房総市の農業を守り・育て
次世代に引き継ぐ仕事をしています



安房中央西部地区 372ha
(館山市)



安房中央東部地区 377ha
(館山市、南房総市)



丸山川右岸地区 228ha
(南房総市)



● 関係市 館山市
南房総市

● 受益面積 1,067ha

● 組合員数 2,164人
(R7.5.1時点)

● 管理施設一覧

- ・ダム・・・・・・・・安房中央ダム
- ・頭首工・・・・・・・・4か所
- ・幹線用水路・・・・・24,934m
- ・揚水機場・・・・・22か所
- ・ため池・・・・・11か所

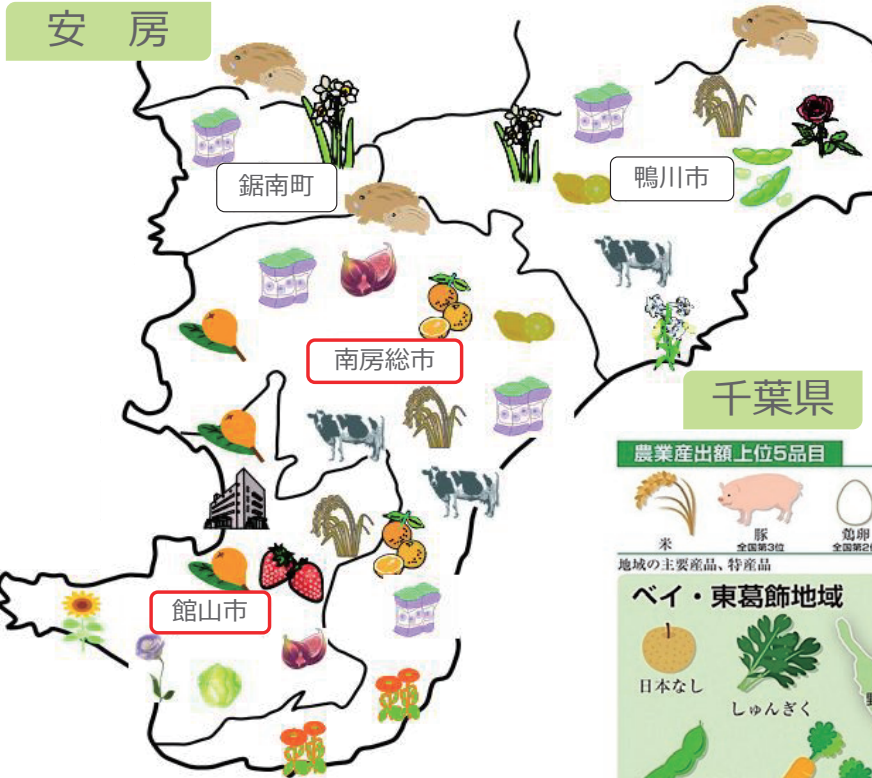


・ 多面的機能支払交付金活動支援

改良区内633ha：16組織（内活動支援550ha：14組織）

・ 農地中間管理事業支援 H27(2015)～支援開始

S 30	S 35	S 40	S 45	S 50	S 55	S 60	H1	H 2	H 7	H 12	H 17	H 22	H 27	R 2	R 7
1955	1960	1965	1970	1975	1980	1985	1990	1995	2000	2005	2010	2015	2020	2025	
・ S28.7.14 安房中央用水改良促進委員会発足 ・ S31 安房中央用水改良事業の採択 ・ S33.3.11 安房中央土地改良区設立認可申請 ● S33.5.30 安房中央土地改良区設立認可															
県営かんがい排水事業 安房中央地区 (S36～S53) 3,699百万円 県営平久里川用水障害事業 平久里川地区 (S42～S45) 89百万円 農業用河川工作物応急対策事業 西郷地区 (S54～S57) 83百万円 県営ほ場整備事業 丸山川右岸地区 (S47～S57) 227.5ha 2,000百万円 県営ほ場整備事業 安房中央東部地区 (S47～S60) 377ha 3,284百万円 県営ほ場整備事業 安房中央西部地区 (S49～S63) 372ha 3,185百万円 県営施設整備事業 安房中央地区 (S62～H3) 299百万円 県営かんがい排水事業 吹代地区 (H8～H11) 314百万円 団体営かんがい排水事業 安馬谷地区 (S52～S53) 農業構造改善事業 山本・安布里地区 (S42～S45) 61ha 農業構造改善事業 三坂・千代地区 (S48～S50) 62.1ha 289百万円 県営かんがい排水事業 安房中央地区 (H16～) 1,603百万円 県営ため池等整備事業 大正地区 (H22～R3) 290百万円															
土地改良区組織 理事長 上野 勝 美 理事 13名 (内女性理事2名) 監事 3名 総代 51名															



図面引用 安房農業事務所

安房（南房総地域）では稲作の他に、狭い土地を高度に活用したストック等の花き、食用なばな等の野菜、びわ等の果樹、酪農など、多様な特色ある農林業が展開されており、地域内はもとより首都圏への食料・花き等の供給基地として重要な役割を担っています

近年、アクアラインや高速道路を利用して、山や海と豊かな自然環境、そして、花摘み・いちご狩り・みかん狩りなど、新鮮な農林水産物を求めて多くの方々が訪れるスポットエリアとして注目されています

農業産出額上位5品目					特徴的な品目				
米	豚	鶏卵	生乳	かんしょ	日本なし	らっかせい	なばな	ねぎ	
全国第3位	全国第2位	全国第1位	全国第1位	全国第1位	全国第1位	全国第1位	全国第2位	全国第1位	

地域の主要産品、特産品



図面引用 関東農政局 関東農業マップ

千葉県は、四方を海と川に囲まれ、温暖な気候と豊かな自然環境に恵まれています

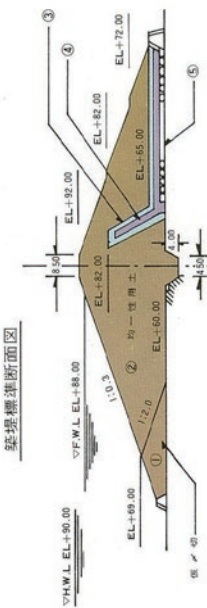
大消費地である首都圏に位置するという恵まれた立地条件にもあり、米以外にもねぎや にんじん、梨、花きなどの園芸作物をはじめ、らっかせい、かんしょなど、年間を通して多種多様な農産物が生産されており、酪農や養豚などの畜産も盛んです。

安房中央土地改良区 管理施設概要図

- 受益面積 1, 067ha
- 管理施設一覧
 - ・ダム・・・安房中央ダム
 - ・頭首工・・・4か所
 - ・幹線用水路・・・24,934m
 - ・揚水機場・・・22か所
 - ・ため池・・・11か所

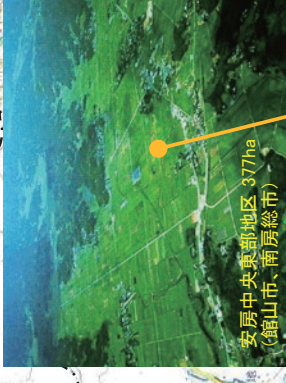


安房中央ダム 堤体
H=36m L=110m

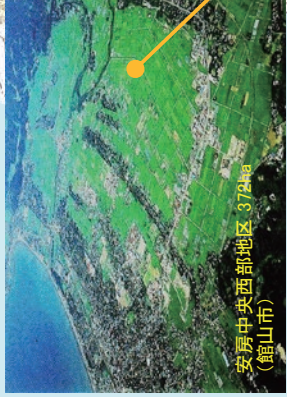


安房中央ダム
均一型アースダム
堤高 36m
堤長 110m
盛土量 198千m³
FWL 88m
HWL 90m

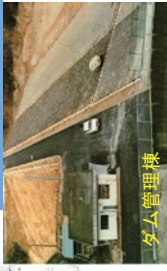
かんがい面積 970.4ha
 総貯水量 2,113 千m³
 有効貯水量 2,024 千m³
 取水量 1,015 m³/s
 集水面積 14.87 km²
 満水面積 0.2 km²



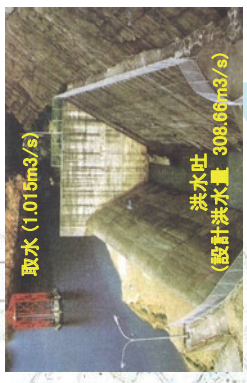
安房中央東部地区 377ha
(館山市、南房総市)



安房中央西部地区 372ha
(館山市)



ダム管理棟



取水 (1,015m³/s)
 洪水吐
 (設計洪水量 308.66m³/s)



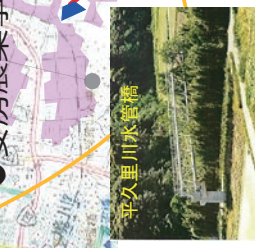
西郷堰



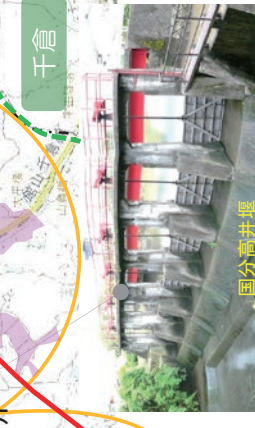
高井堰



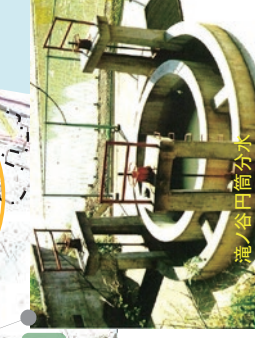
千久里川防潮堰



千久里川水管理橋



国分高井堰



滝ノ谷田高分水



吹代堰



安房中央土地改良区

安房農業事務所

館山市

南房総市

2級河川 平久里川
東京湾

2級河川丸山川
太平洋

丸山川右岸地区 228ha
(南房総市)

和

丸山

三芳

富浦

富山

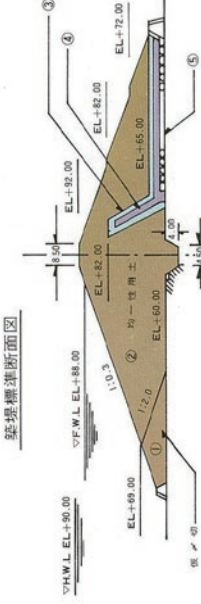
富浦IC

安房中央土地改良区 管理施設概要図

- 受益面積 1,068ha
- 管理施設一覧
 - ・ダム・・・安房中央ダム
 - ・頭首工・・・4か所
 - ・幹線用水路・・・24,934m
 - ・揚水機場・・・22か所
 - ・ため池・・・11か所



安房中央ダム 堤体
H=36m L=110m

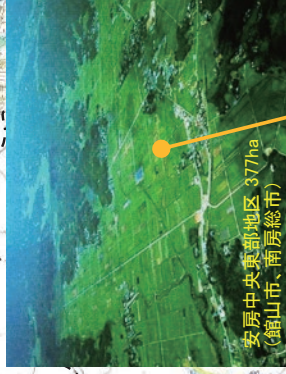


安房中央ダム
均一型アースダム
堤高 36m
堤長 110m
盛土量 198km³
FWL 88m
HWL 90m

かんがい面積 970.4ha
 総貯水量 2,113 km³
 有効貯水量 2,024 km³
 取水量 1,015 m³/s
 集水面積 14.87 km²
 満水面積 0.2 km²



安房中央西部地区 372ha
(館山市)



安房中央東部地区 377ha
(館山市、南房総市)

南房総市



西郷堰



高井高堰

2級河川 平久里川
東京湾



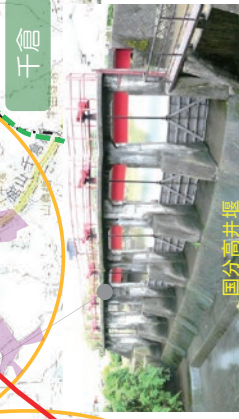
平久里川防潮堰

館山市

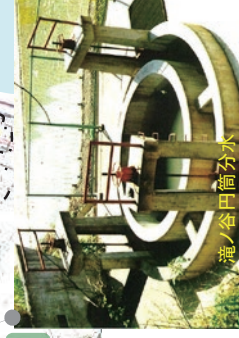
安房農業事務所



平久里川水質橋



国分高井堰



滝ノ谷田高分水

安房中央土地改良区

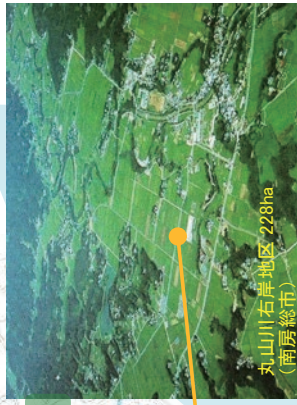
三芳

丸山

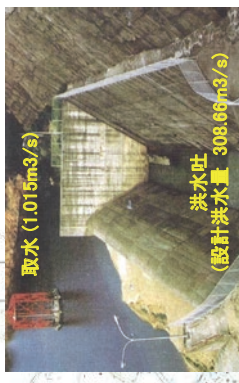
和

2級河川丸山川 太平洋

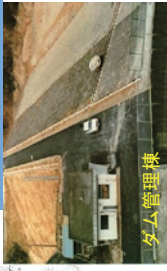
丸山川右岸地区 228ha
(南房総市)



取水 (1,015m³/s)
 洪水吐
 (設計洪水量 308.66m³/s)



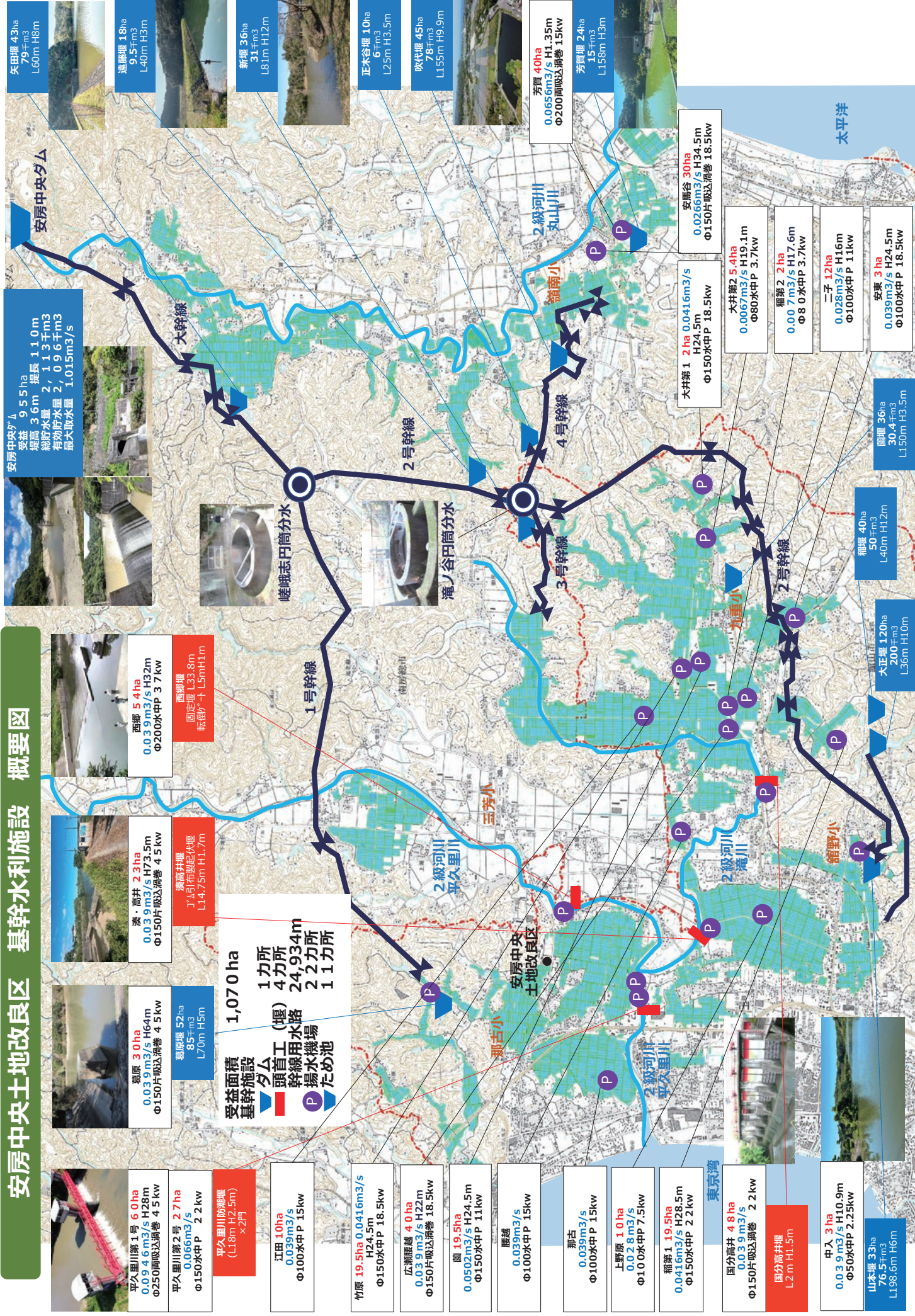
安房管理棟



植南小・中学校

吹代堰

安房中央土地改良区 基幹水利施設 概要図



施設の維持管理

・安房中央土地改良区には、**安房中央ダム**や**堰＝頭首工（とうしゅこう）**、**揚水機場（用水ポンプ）**、**ため池**等の基幹施設や、水田に水を送るための**幹線用水路**、**パイプライン**等の様々な土地改良施設があります。

・普段あまり目にするのではないと思いますが、農業用水を安定して皆様に届けるために、老朽化した**施設の更新・補修工事**を計画的に実施するとともに、ダム・堰・機場等の**運転管理**や、地元の水利組合等による

パイプラインの仕切弁（バルブ）操作をおこないながら、**貴重な農業用水を管理**しています。

・近年は老朽化したパイプラインの破損等による突発的漏水が多発しておりますが、改良区の役員・総代・用排水調整委員会や地元の管理組合の方々と一体となって、農業振興の要でもある**貴重な土地改良施設の維持・管理**に努めています。



安房中央ダム取水塔底部補修工事 県営かんがい排水事業



平久里川防潮堰改修工事 維持管理適正化事業

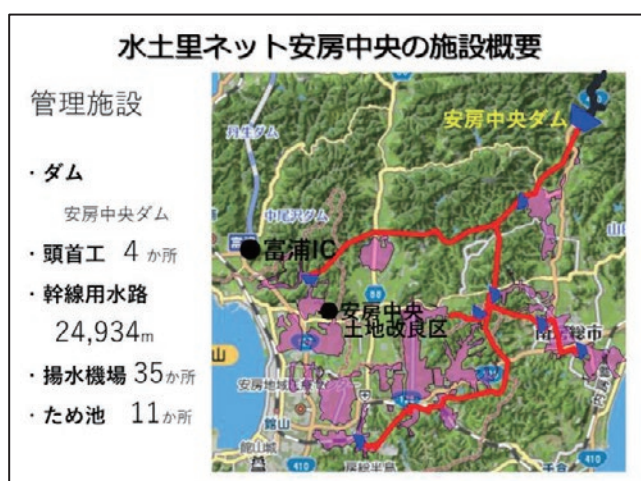


維持管理（用水ポンプ、漏水対策、日常管理）

田に水を届けるために

安房中央土地改良区では、皆様の水田に農業用水を安定してお届けするために、用排水管理体制としての「用排水調整委員会」を設置しています。

委員会ではダムからの用水配分調整や、分水地点の取水日程を定めるとともに、水利組合等との連携を図りながら、通水前の施設点検、各地域の分水管理、ポンプ運転、洪水時の堰の上げ下げ管理、漏水確認、水田の見回り等をおこなっています。

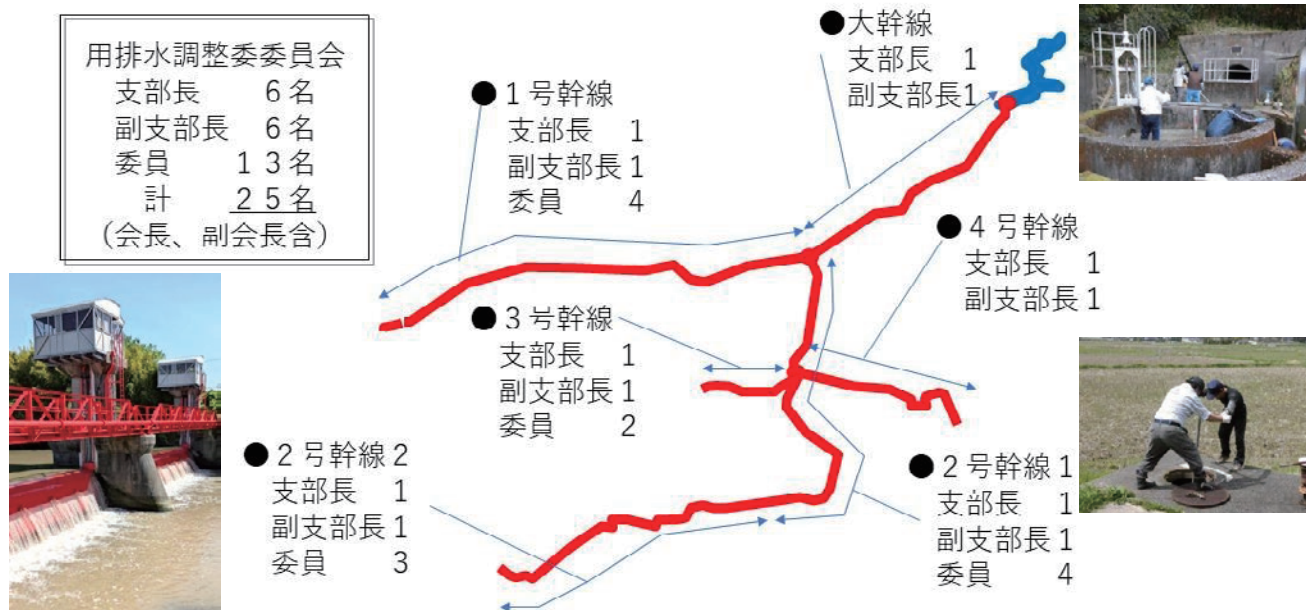


安房中央土地改良区 用排水調整委員名簿

委員長 木曾 雅 弘 館山市安布里
副委員長 吉 田 正 南房総市中

大 幹 線	支部長	尾 形 茂 樹	南房総市宮下
"	副支部長	山 田 一 洋	南房総市宮下
1 号 幹 線	支部長	羽 山 榮	館山市正木
"	副支部長	田 村 修 身	南房総市千代
"	委 員	森 浅 治 郎	館山市亀ヶ原
"	委 員	磯 邊 薫	館山市正木
"	委 員	庄 司 正 博	館山市正木
"	委 員	山 根 秀 人	館山市小原
2 号 幹 線 1	支部長	高 橋 文 秀	館山市安東
"	副支部長	北 見 哲	館山市竹原
"	委 員	小 柴 一 博	館山市竹原
"	委 員	景 山 康 浩	館山市園
"	委 員	秋 山 光 章	館山市大井
"	委 員	渡 辺 達 雄	館山市稲
2 号 幹 線 2	支部長	安 田 隆 宏	館山市上野原
"	副支部長	木 曾 雅 弘	館山市安布里
"	委 員	山 岸 義 男	館山市山本
"	委 員	原 田 日 登 志	館山市国分
"	委 員	多 田 紀 夫	館山市湊
3 号 幹 線	支部長	吉 田 正	南房総市中
"	副支部長	林 吉 雄	館山市広瀬
"	委 員	神 作 猛 夫	館山市江田
"	委 員	高 橋 重 義	南房総市池之内
4 号 幹 線	支部長	笹 子 弘	南房総市安馬谷
"	副支部長	鈴 木 文 夫	南房総市加茂

用排水調整委員会 担当区域配置模式図



農地バンク 農地中間管理事業

- ・市や改良区では、地域の農業を守り・育てるために「担い手」と「農地を貸したい農家」を「つなげる・まとめる」ための「支援」もおこなっています。
- ・**農地バンク**とは、農地を貸し借りする際に、農地所有者と農地を必要とする人をつなぐ制度で、その活動組織は**農地中間管理機構**とも呼ばれ、都道府県ごとに1つ設置されています。
- ・安房中央土地改良区も、**知事指定の「千葉県農地中間管理機構（千葉県園芸協会）」**から業務を受託して、**県・市と連携しながら、農地の貸し借りの相談、貸付希望等の受付をおこなっています**ので、市と同様お気軽にご相談ください。



農地の貸し借りは機構におまかせください！

農地を貸したい方(出し手)



- 高齢で農作業ができなくなり、後継者もない
- 相続した農地を誰かに貸したい
- 今後は、施設野菜(水稻)に専念したいので田(畑)はやめたい

農地を借りたい方(受け手)



- 経営規模を拡大したい
- 新規就農・参入したい
- 分散した農地を1か所にまとめ、効率的な農業をしたい

そんな時

千葉県農地中間管理機構にご相談ください

- 担い手がまとまりのある形で農地を利用できるよう配慮して貸付けます
- 必要に応じて、簡易な整備を行い農地の利用条件を改善します
- 公的機関なので、安心して貸し借りができます

出し手のメリット



- 出し手の意向を確認し、適切な貸付先を選定します。
- 契約期間が満了すれば農地は出し手に戻ります。
- 毎年の賃料(金納の場合)は機構から決められた時期に必ずお支払いします。
- 要件を満たせば、機構集積協力金の交付を受けられます。
- 要件を満たせば、農地の固定資産税が軽減されます。

受け手のメリット



- 長期間の借り入れができるため、営農計画を立てやすくなります。
- 分散した農地が集約できれば、効率的に耕作できます。
- 所有者が複数いても契約手続きや賃料の支払いは機構がまとめて行います。
- 機構から担い手が農地を借り受けることで利用できる関連事業があります。

令和7年度からは各地域で策定された地域計画の達成に向け、農地の権利移動は、**原則農地バンク経由**となりました。



21世紀創造運動

安房の農業・環境を未来につなぐ 子どもたちとの「交流活動」

「21世紀創造運動」とは、都市化や混住化により農村環境が変化する中で、地域住民や関係機関との協力を得ながら、郷土の財産である田園空間や農業・農法・施設を守り・伝承するための活動のことで、全国の

改良区で実践されています。

安房中央土地改良区では「田植え・稲刈り体験」「田んぼの水をたどる校外学習」や、全国水土里ネット（全国土地改良事業団体連合会）主催の「子ども絵画展」（全国から約4千点の応募）等に参加しながら、安房の豊かな農村環境や農業・農法を次世代につなぐための、子ども達との交流活動を毎年実施しています。



文部科学大臣賞 受賞(R2)
九重小5年 渡辺凜子さん

未来へつなごう！ ふるさとの水土里子ども絵画展



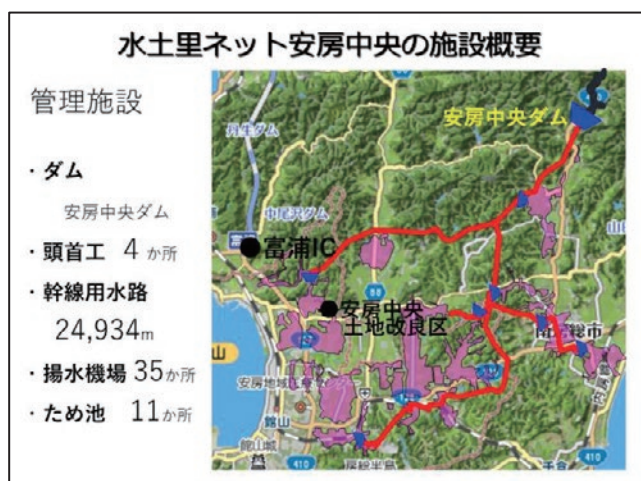
南房総市立嶺南小4年生
・田植え、稲刈り体験
・田んぼの水をたどる校外学習
・お米の乾燥調整施設見学



田に水を届けるために

安房中央土地改良区では、皆様の水田に農業用水を安定してお届けするために、用排水管理体制としての「用排水調整委員会」を設置しています。

委員会ではダムからの用水配分調整や、分水地点の取水日程を定めるとともに、水利組合等との連携を図りながら、通水前の施設点検、各地域の分水管理、ポンプ運転、洪水時の堰の上げ下げ管理、漏水確認、水田の見回り等をおこなっています。

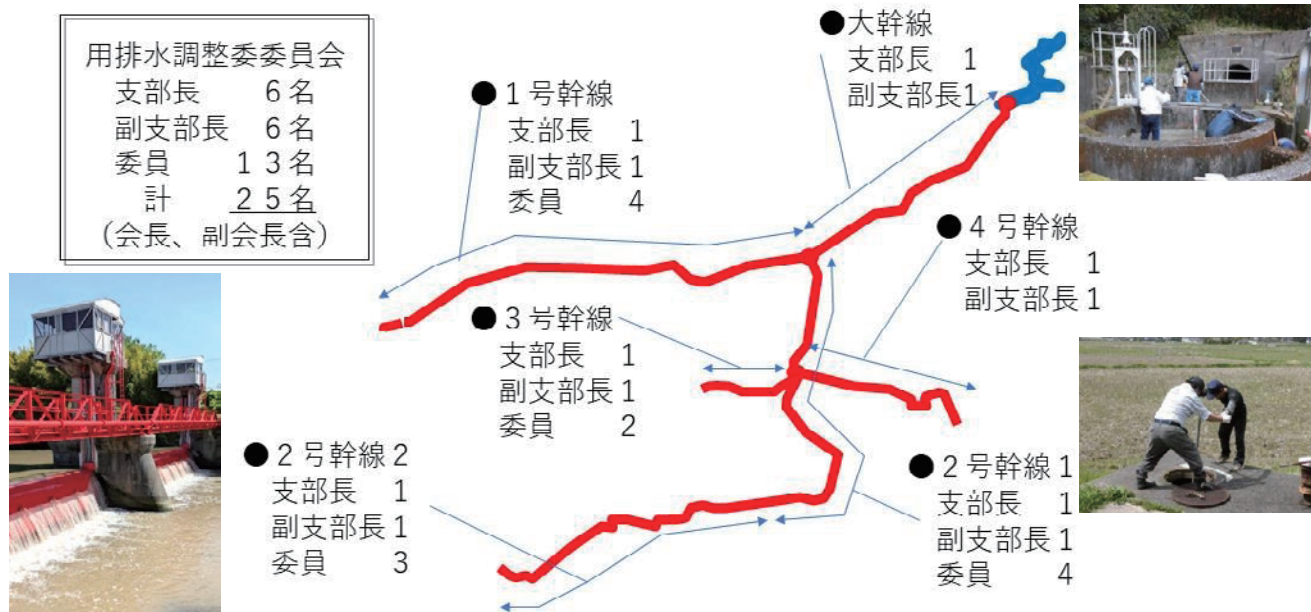


安房中央土地改良区 用排水調整委員名簿

委員長 木曾 雅弘 館山市安布里
副委員長 吉田 正 南房総市中

大 幹 線	支部長	尾形 茂樹	南房総市宮下
"	副支部長	山田 一洋	南房総市宮下
1 号 幹 線	支部長	羽山 榮	館山市正木
"	副支部長	田村 修身	南房総市千代
"	委 員	森 浅治郎	館山市亀ヶ原
"	委 員	磯 邊 薫	館山市正木
"	委 員	庄 司 正博	館山市正木
"	委 員	山根 秀人	館山市小原
2 号 幹線 1	支部長	高橋 文秀	館山市安東
"	副支部長	北 見 哲	館山市竹原
"	委 員	小柴 一博	館山市竹原
"	委 員	景山 康浩	館山市園
"	委 員	秋山 光章	館山市大井
"	委 員	渡辺 達雄	館山市稲
2 号 幹線 2	支部長	安田 隆宏	館山市上野原
"	副支部長	木曾 雅弘	館山市安布里
"	委 員	山岸 義男	館山市山本
"	委 員	原田 日登志	館山市国分
"	委 員	多田 紀夫	館山市湊
3 号 幹 線	支部長	吉田 正	南房総市中
"	副支部長	林 吉 雄	館山市広瀬
"	委 員	神作 猛夫	館山市江田
"	委 員	高橋 重義	南房総市池之内
4 号 幹 線	支部長	笹子 弘	南房総市安馬谷
"	副支部長	鈴木 文夫	南房総市加茂

用排水調整委員会 担当区域配置模式図



多面的組織の活動内容

地域資源の基礎的保全活動（農地維持支払交付金）



農地法面の草刈り



水路の泥上げ



ため池の草刈り



農道の維持補修

地域資源の質的向上を図る共同活動（資源向上支払交付金：共同）



植栽（安房中央ダム）



学校教育との連携



破損施設の補修



用水施設の補修

施設の長寿命化のための活動（資源向上支払交付金：長寿命化）



ため池の補修



排水路の整備



農道の整備（施工中）



農道の整備

子供たちへの農法の伝承

南房総市立 嶺南小学校の農業体験



農地バンク 農地中間管理事業

- ・市や改良区では、地域の農業を守り・育てるために「担い手」と「農地を貸したい農家」を「つなげる・まとめる」ための「支援」もおこなっています。
- ・**農地バンク**とは、農地を貸し借りする際に、農地所有者と農地を必要とする人をつなぐ制度で、その活動組織は**農地中間管理機構**とも呼ばれ、都道府県ごとに1つ設置されています。
- ・安房中央土地改良区も、**知事指定の「千葉県農地中間管理機構（千葉県園芸協会）」**から業務を受託して、**県・市と連携しながら、農地の貸し借りの相談、貸付希望等の受付をおこなっています**ので、市と同様お気軽にご相談ください。



農地の貸し借りは機構におまかせください！

農地を貸したい方(出し手)



- 高齢で農作業ができなくなり、後継者もない
- 相続した農地を誰かに貸したい
- 今後は、施設野菜(水稲)に専念したいので田(畑)はやめたい

農地を借りたい方(受け手)



- 経営規模を拡大したい
- 新規就農・参入したい
- 分散した農地を1か所にまとめ、効率的な農業をしたい

そんな時

千葉県農地中間管理機構にご相談ください

- 担い手がまとまりのある形で農地を利用できるよう配慮して貸付けます
- 必要に応じて、簡易な整備を行い農地の利用条件を改善します
- 公的機関なので、安心して貸し借りができます

出し手のメリット



- 出し手の意向を確認し、適切な貸付先を選定します。
- 契約期間が満了すれば農地は出し手に戻ります。
- 毎年の賃料(金納の場合)は機構から決められた時期に必ずお支払いします。
- 要件を満たせば、機構集積協力の交付を受けられます。
- 要件を満たせば、農地の固定資産税が軽減されます。

受け手のメリット



- 長期間の借り入れができるため、営農計画を立てやすくなります。
- 分散した農地が集約できれば、効率的に耕作できます。
- 所有者が複数いても契約手続きや賃料の支払いは機構がまとめて行います。
- 機構から担い手が農地を借り受けることで利用できる関連事業があります。

令和7年度からは各地域で策定された地域計画の達成に向け、農地の権利移動は、**原則農地バンク経由**となりました。



21世紀創造運動

安房の農業・環境を未来につなぐ 子どもたちとの「交流活動」

「21世紀創造運動」とは、都市化や混住化により農村環境が変化する中で、地域住民や関係機関との協力を得ながら、郷土の財産である田園空間や農業・農法・施設を守り・伝承するための活動のことで、全国の

改良区で実践されています。

安房中央土地改良区では「田植え・稲刈り体験」「田んぼの水をたどる校外学習」や、全国水土里ネット（全国土地改良事業団体連合会）主催の「子ども絵画展」（全国から約4千点の応募）等に参加しながら、安房の豊かな農村環境や農業・農法を次世代につなぐための、子ども達との交流活動を毎年実施しています。



文部科学大臣賞 受賞(R2)
九重小5年 渡辺凜子さん

未来へつなごう！ ふるさとの水土里子ども絵画展



南房総市立嶺南小4年生
・田植え、稲刈り体験
・田んぼの水をたどる校外学習
・お米の乾燥調整施設見学

